

令和4年度 重点研究事業「地域課題解決研究」事後評価結果の概要

令和6年1月31日
研究推進委員会

本学では重点研究事業の成果などの状況を把握し、今後の研究の更なる発展に資するために、令和4年度 重点研究事業「地域課題解決研究」について、事後評価を行った。その結果は次のとおりである。

1. 対象となる事業

令和4年度重点研究事業で採択した研究課題のうち、「地域課題解決研究」の9件。

【参考：令和4年度重点研究事業の研究区分】

若手奨励研究、先端的研究、学長プロジェクト(先駆的成果還元型研究)、学長プロジェクト(事業化促進技術開発)
地域課題解決研究、地域課題解決研究(広島県との連携分)

2. 事後評価の方法

1研究事業あたり2名(外部評価者1名 及び 研究推進委員1名)による事後評価を行った。

また、課題提案者にも、参考評価意見を求めた。

3. 評価結果の概要：以下のとおり。 (単位：9件×2名の中の件数)

令和4年度も、新型コロナウイルス感染症の蔓延により現地調査を主とする研究課題の一部については、やむを得ず研究活動が制限された。

	目標達成度	研究成果の効果	成果の発表・活用	総合評価
評点4	2	4	9	5
評点3	11	10	3	9
評点2	5	4	6	3
評点1	0	0	0	1
	18	18	18	18

